

# 読み書き外来のご案内



## 読み書き外来とは？

小中学生を中心に、読み書きのつまずきの要因を探り、つまずきへの対応を考える相談の場です。  
見る力、書く力、読む力、理解力、人とやりとりする力など読み書きに必要な力を総合的に分析します。

## こんな悩みがあるお子さんはいませんか？

- ひらがなやカタカナが読めない
- 一文字ずつなら読めるが、文章になると読めない

- 文字を覚えられない
- 文字を思い出せない
- 枠の中に文字がおさまらない
- 板書ができない

- 指示が理解できない
  - 授業に集中できない
  - 目で字を追えない
- etc..

### • 開催日時：

第二・第四木曜日 午後（予約時間や1回の所要時間は、実施する内容により異なる）

### • スケジュール：

初診で小児科医による診察を行い、必要な検査をご提案

その後、担当者が検査を行っていきます

- 読む力（言語聴覚士）・書く力（作業療法士）・見る力（眼科医、視能訓練士）
- 理解力、人とやりとりする力（心理士）



検査終了後、小児科医がお子さんの読み書きに関する特徴をまとめ、ご家族に説明必要に応じて関係機関への文書を作成

### • 費用：

診察や検査、相談などは医療費・福祉サービス費としてご負担いただきます



## <担当者からのメッセージ>

読み書き外来では、お子さんの読み書きに関する困りを分析し、学校や家庭など、関係機関が協力して支援を行うことができるようサポートします。読み書きに困りがあるお子さんは、まず学校の先生にご相談いただき、当外来の受診をご検討下さい。